

科目名	柔道整復基礎実技Ⅱ					
分野	専門分野	担当教員	西山 幸吉			
開講時期	2学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	
時間数	60		2			
科目の概要	下肢の骨折、脱臼、軟部組織損傷の診察、整復、固定、検査法についての知識と技術を習得する。					
学習の到達目標	認定実技に向けた学力、技術力の向上と、臨床で患者に対して確かな施術を行えることをめざす。					
成績評価の方法と基準	学力試験7割、実技試験3割で評価を行う。実技試験が行えない場合は学力試験にて判定する。					
使用テキスト	柔道整復学・実技編 改訂第2版					
参考文献	柔道整復学・理論編 改訂第7版 最新整形外科学大系、プロメテウス解剖学アトラス					
講義計画	講義内容					
1	大腿骨頸部骨折、シーネつくり					
2	大腿骨頸部骨折、整復法、救急搬送					
3	大腿骨骨幹部骨折、整復法					
4	大腿骨骨幹部骨折、固定法					
5	膝蓋骨骨折、整復法、固定法					
6	下腿骨骨幹部骨折、整復法					
7	下腿骨骨幹部骨折、固定法					
8	実技試験について振り返り					
9	実技試験					
10	果部骨折について					
11	果部骨折、整復法、固定法					
12	踵骨骨折、整復法					
13	定期試験について					
14	定期試験					
15	総合評価(まとめ)					

16	中足骨骨折、足趾骨折、整復法、固定法
17	股関節脱臼、整復法
18	膝蓋骨脱臼、整復法
19	足趾脱臼、整復法
20	ハムストリングス損傷、固定法
21	膝十字靭帯損傷
22	膝十字靭帯損傷、内側側副靭帯損傷、固定法
23	半月板損傷
24	アキレス腱断裂、下腿三頭筋損傷
25	実技試験について振り返り
26	実技試験
27	足関節捻挫、固定法
28	頸関節脱臼、肋骨骨折、整復法、固定法、定期試験について
29	定期試験
30	総合評価(まとめ)

(2023年度)